

白子中学校通信

TEL 386-0336
FAX 388-0340

学校の新しい生活様式

新型コロナウイルス感染症の脅威はまだまだ継続しています。白子中学校では、新型コロナウイルスと共に生きる、「学校の新しい生活様式」を取り入れ、今後も長く持続した対応を取っていきます。生徒の皆さんは、学校生活において飛沫感染や接触感染を防ぐために、教室でのマスクの着用を徹底し、手洗い消毒を励行してください。加えて、三つの密（密閉空間・密集場所・密接場面）ができる限り重ならないように意識的に努め、特に教室の対角線上にあるドアと窓を開放し、授業中の換気を徹底してください。今後も、「新型コロナウイルス感染症の脅威が去るまで」、「学校の新しい生活様式」による学校生活を送ることが新型コロナウイルス感染症の拡大防止に大切なことです。

部活紹介と部活動の見学

6月になり学校生活が再開され、新一年生はそれぞれの部活に入部が決まりました。例年は、それぞれの部員によるユニホーム姿での部活紹介を行います。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から代表者のみによる紹介にな



りました。

一年生は、それぞれに興味を持った部活を見学期間内に訪れ、入部するかどうか決めました。それぞれが真剣なまなざしでいろいろな部活を見学し、自分に合った自分のための部活を、自分の意志で決めました。三年間、教師の指導のもと、自主的に活動を行い、より高い水準の技能や記録に挑戦して、その楽しさや厳しさを味わう中で学校生活を豊かなものにしてほしいと思います。

各家庭で行う土曜学習

7月4日（土）期末テスト対策の土曜学習を、オンラインによる各家庭へのビデオ配信により行いました。

新型コロナウイルス感染症防止のための臨時休校の時も同じようなオンラインによる学習を行いました。また、今後予想される、新型コロナウイルスの第二波や、発生が危惧されるいろいろな災害時に、生徒の皆さんの学習を滞ることなく進めるための練習でもあります。当日は、ログインについての質問が寄せられるなど、幾つもの課題が確認されました。今回行われた土曜学習の内容については、オンラインによるアンケート等を通じ分析を行い、今後に生かしていきます。

なお、いろいろな理由により、家庭でオンライン授業を受けられない生徒には、学校においてオンラインによる学習を行いました。約四十名の生徒が学校での学習に参加しました。





教育相談

中学校では定期的に、担任等の教師と生徒の二者による教育相談が行われます。学校生活や家庭生活における悩みや課題を中心に話し合われることが多いです。生徒の皆さんは、勉強のこと、部活のこと、友達のこと、家庭のことなどいろいろな内容について相談してください。皆さんが持っているステップアップやマイノートなどを活用した相談でも大丈夫です。中学生の思春期には誰もが多くの悩みを持ちます。教師は、皆さんの悩みや課題に、できる限り寄り添っていきたいと思います。



健康診断

学校が再開されてすぐに、校医さんや薬剤師さんによる健康診断が行われました。内科検診、歯科検診、検尿が終了し、耳鼻科検診や眼科検診は今後行われます。健康診断や身体測定により生徒の健康を適正に管理しています。

健康診断に臨む生徒も、ソウシャルディスタンスを守り、静かに整列して検診の順番を待っていました。

習熟度別学習

二年生の数学の授業では、単元の一部で学級の生徒を二つの習熟度別に分けた少人数教育を行っています。StandardとBasicのコースに分か



れますが、生徒が自分に合ったコースを選択し、それぞれの生徒に適した内容の授業が進められています。

定期試験と評価

7月8日からは、今年度初めての定期試験の期末テストが行われます。臨時休校の影響で、中間テストが中止になったことから、一年生は初めての定期試験となります。7月末には通知表による各教科の評価がそれぞれの生徒に知らされますが、評価は観点別に付けられます。定期試験だけで評価されているわけではありません。定期試験だけでなく評価されているので、いつもそのつもりで授業を受けることが大切です。例えば技術科では、のこぎり引きの仕方についても評価観点の対象となってきます。



生徒会役員紹介

前期生徒会役員の皆さんです。それぞれに、白子中学校のことを考え、生徒の皆さんのために活躍する決意を持っています。生徒会の会員である生徒の皆さんは、代表である生徒会役員が企画した学校行事や取組を確実に実行してほしいと思います。生徒会の会員である皆さんが白子中学校に在籍していたことを「誇り」に思えるように、生徒会役員の皆さんと共に主体的な取組を繰り広げてください。

